

百万石の地で触れよう

過去から未来へ
建築が歴史をつなぐ

未来につなぐ

まちづくり



写真提供:石川県観光連盟/金沢市

第58回
建築士会全国大会
石川大会

開催日 2015年10月30日(金)
会場 石川県立音楽堂

【主催】(公社)日本建築士会連合会 【共催】建築士会東海北陸ブロック会 【主管】(一社)石川県建築士会
【大会事務局】〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号 / TEL 076-244-2241 FAX 076-243-4821
URL <http://www2.odn.ne.jp/~aaw76880/> / E-mail ishikawashikai1@max.odn.ne.jp



Japan Federation Of
Architects & Building Engineers Associations
ISHIKAWA CONVENTION 2015





安全なまちづくり 県民運動

運動期間 平成27年
8/1(土)~8/10(月)

年間取組事項

住宅を対象とした 侵入盗の防止



子どもと女性の 犯罪被害防止

大人が見守り、子どもを危険から遠ざけましょう。



自動車盗の 防止

盗難防止対策を複数
組み合わせると効果的です。



特殊詐欺の 被害防止

固定電話は在宅時も留守番電話にしておき、
犯人と話さないよう対策をしましょう。



みんなできつくる
安全・安心なまち



愛知県
防犯キャラクター
アンキーくん

夏の安全なまちづくり

運動期間 平成27年
8/1(土)~8/10(月)

県民運動

愛知県
安全なまちづくり
スローガン

犯罪に
あわない

犯罪を
起こさせない

犯罪を
見逃さない

年間取組事項

住宅を対象とした侵入盗の防止

- 短時間の外出・在宅中・就寝中を問わず、窓やドアのカギをかけましょう。
- 窓やドアはツーロックにし、窓には補助錠を取り付けましょう。
- センサーライトや防犯カメラ等の防犯設備を活用しましょう。
- 「CP建物部品」でドア・窓・面格子を強化しましょう。
- 留守がわからないように、新聞や郵便物、洗濯物を放置せず、夕方の外出時は門灯や室内灯をつけておきましょう。
- 不審者を寄せ付けないよう、地域ぐるみで「あいさつ・声かけ運動」を展開しましょう。



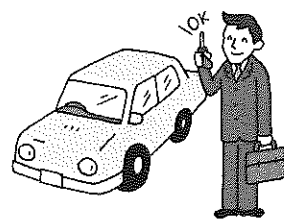
子どもと女性の犯罪被害防止

- 子どもを1人で遊ばせないようにしましょう。
- なるべく人通りが多い明るい道を通りましょう。
- 防犯ブザーや笛(ホイッスル)を携帯し、常に使える状態にしておきましょう。
- 女性の1人暮らしを悟られないようにしましょう。
- スマートフォン等を操作しながら歩くと、注意が散漫になるのでやめましょう。



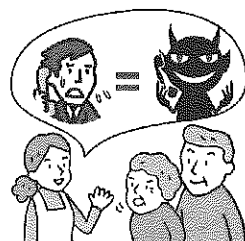
自動車盗の防止

- 車両から離れるときは、短時間であっても「キーを抜く」「ドアロック」を徹底しましょう。
- 照明や防犯カメラなど防犯対策がとられた駐車場を選びましょう。
- 車両にはイモビライザや警報機、ハンドル固定装置・タイヤロック等の盗難防止装置を取り付けましょう。複数を組み合わせると効果的です。



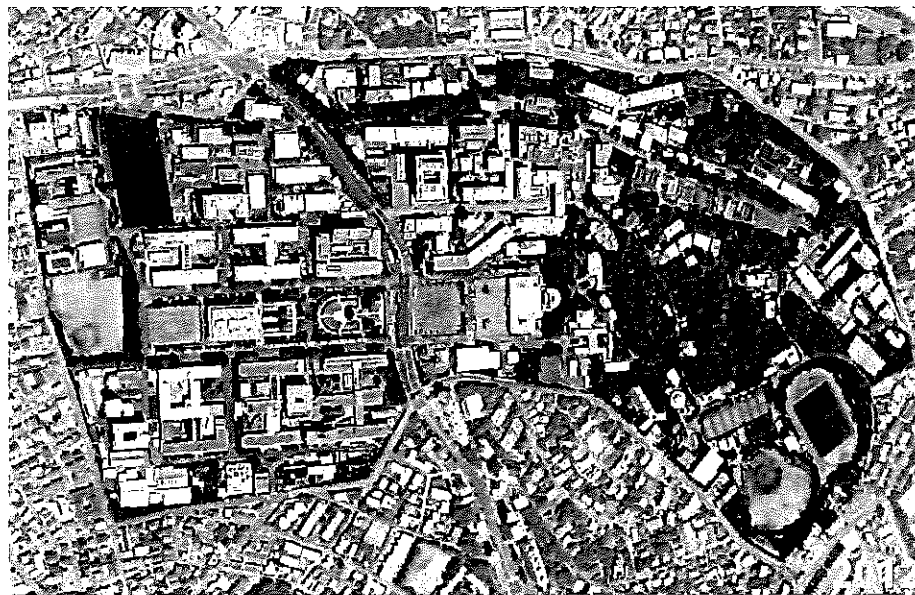
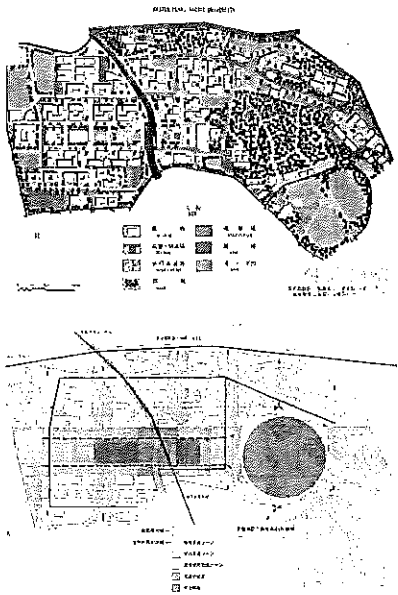
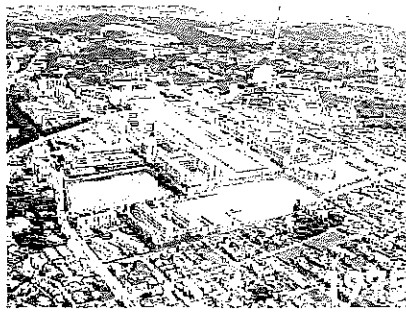
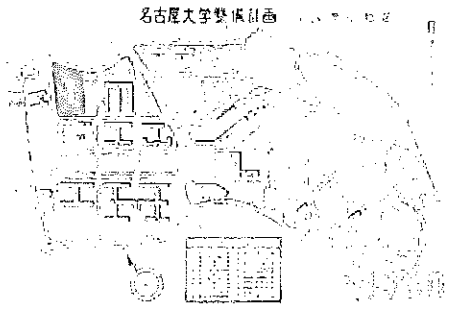
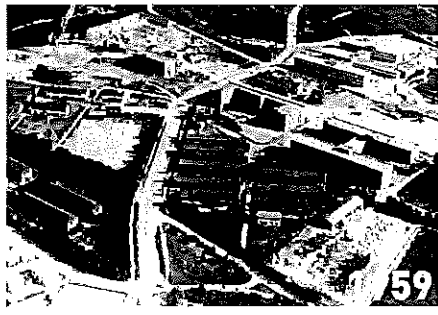
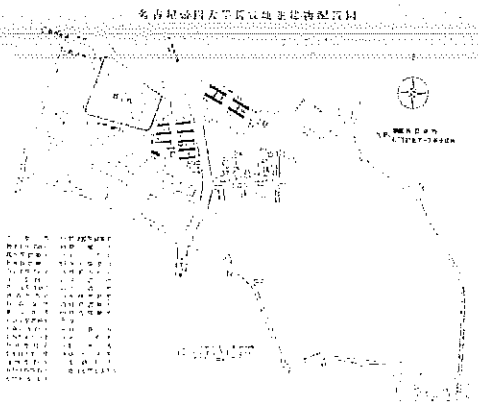
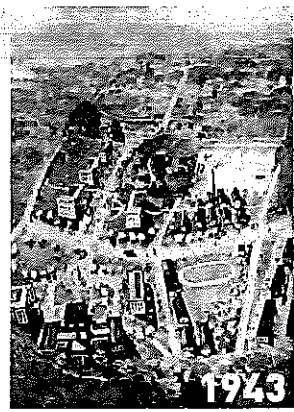
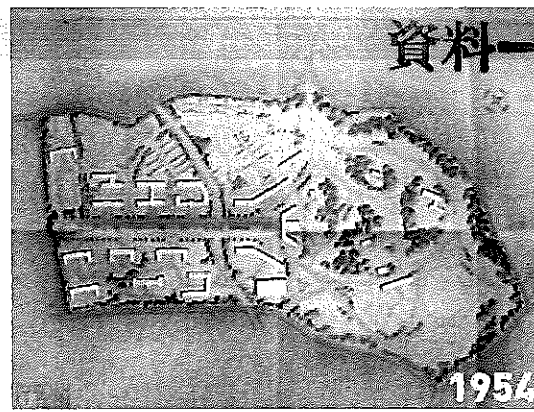
特殊詐欺の被害防止

- 言葉巧みな犯人と会話しないですむように、在宅時でも留守番電話に設定しておきましょう。(犯人は声の録音を嫌がり、電話をきります。)
- お金の要求には、「すぐに振り込まない」「ひとりで振り込まない」「呼び出しに応じない」「知らない人に手渡さない」「郵送しない」を徹底しましょう。
- 「電話番号が変わった」などと連絡があつたら、必ず変更前の番号にかけて確認をしましょう。
- 落ち着いて話の要点をメモし、電話をきった後は家族や警察などに相談しましょう。
- 電話の近くに連絡表(相談する家族や警察署電話番号)を貼っておきましょう。



名古屋大学 キャンパスマネジメントによる創造的再生

資料一



I. 受賞記念シンポジウム

[第16回大学FM研究会]

主催者挨拶
来賓挨拶
業績紹介講演
講演者

パネルディスカッション
登壇者(進行:恒川和久)

日時 | 平成27年8月1日[土] 14:00~17:00 [受付 13:00 開始]
場所 | 名古屋大学 豊田講堂 ホール [入場無料]

名古屋大学総長 松尾清一
文部科学省(予定)
「名古屋大学 キャンパスマネジメントによる創造的再生」
名古屋大学 施設・環境計画推進室 [田中英紀・松岡利昌・脇坂圭一],
工学部施設整備推進室 [恒川和久・太幡英亮], 環境学研究所奥宮
研究室 [奥宮正哉], 施設管理部 [青木浩史]

「これからの大学キャンパス」
飯田善彦/飯田善彦建築工房 [野依記念物質科学研究所・野依記念学術交流館 /2004・理農館 /2011], 福永知義/楨総合計画事務所 [豊田講堂 /1960 竣工 /2007 改修・増築], 伊藤恭行/CAn・名古屋市立大学 [赤崎記念館 /2004], 上野武/千葉大学 [日本建築学会 大学・地域デザイン小委員会 主査]

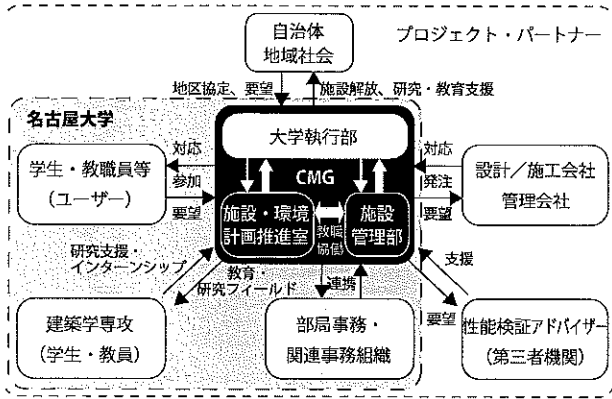
II. 受賞記念パーティー

リレートークセッション

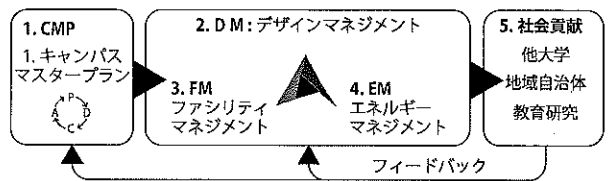
場所 | 名古屋大学 豊田講堂 アトリウム
時間 | 17:30 から 19:30 会費 | 5,000円
「名古屋大学キャンパスを語る」



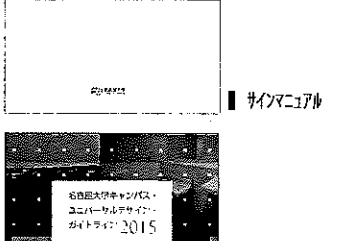
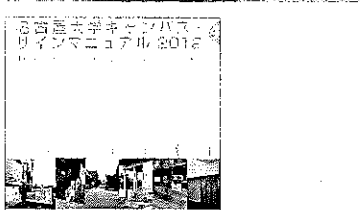
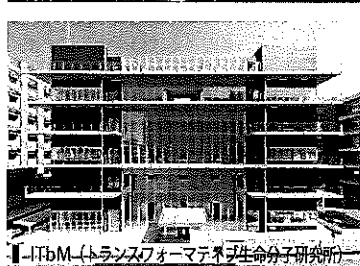
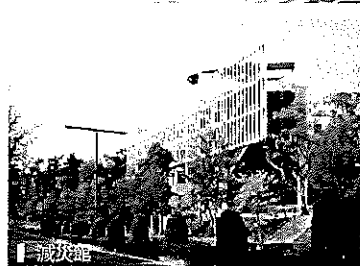
■ 図書館屋上からグリーンベルトと豊田講堂を望む



■ キャンパスマネジメントグループ



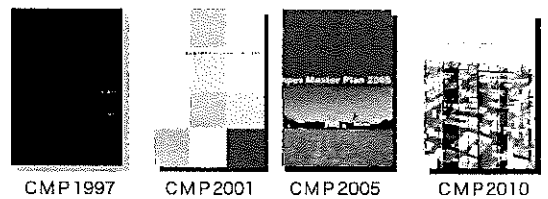
■ キャンパスマネジメントの概念



この度、名古屋大学施設・環境計画推進室、工学部施設整備推進室、環境学研究科奥宮研究室、施設管理部は、「名古屋大学 キャンパスマネジメントによる創造的再生」にて、2015年日本建築学会賞(業績)を受賞いたしました。

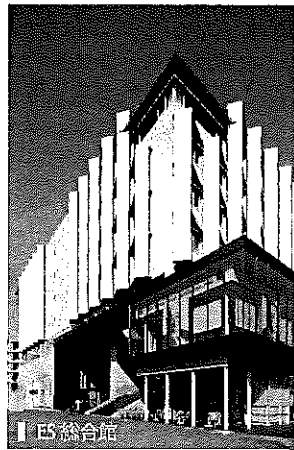
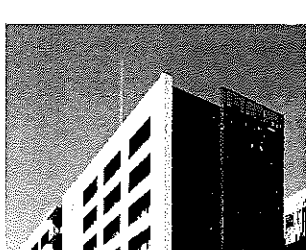
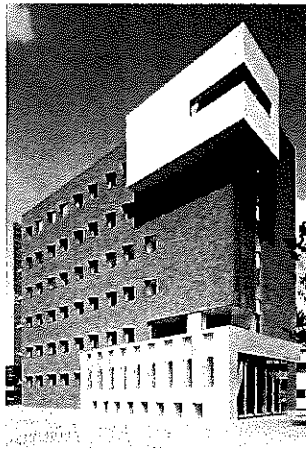
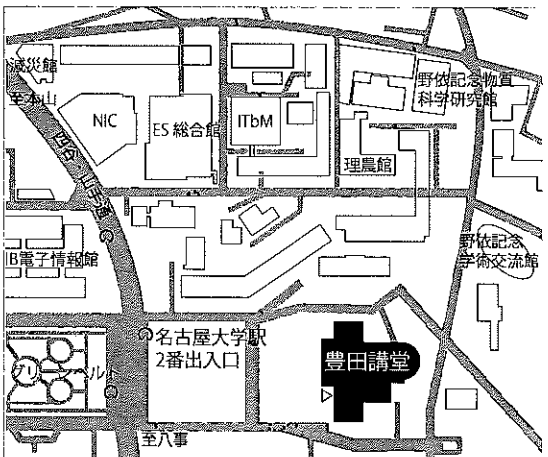
名古屋大学は1939年に創立、地元からの多大な支援を得て東山キャンパスが形成されました。当時は市街の外れに位置したこの地における、都心部を見据えた壮大なキャンパス軸となるグリーンベルトの構想、その東端の丘に建設された豊田講堂や、名古屋東部の緑地帯の一端を担う豊かな緑。この先人達が築いた価値ある資産を持続的に継承し、教育・研究や大学経営の基盤となるキャンパスを創造的に再生するために、教職が協働して、包括的なキャンパスマネジメントにより、施設の整備や運用に取り組んで参りました。

こうした業績は、多岐にわたる業務に関与頂いた数多くの皆様のご指導やご支援の賜物であります。ついては、感謝の意を表して受賞記念行事を開催させていただきます。また、このシンポジウムを「第16回 大学FM研究会」として、本学の一連の取組みを紹介させて頂くとともに、東山キャンパスで優れた建築の設計に携わって頂いた先生方と「これからの大学キャンパス」について考えていきたいと思います。



■ これまでに策定されたキャンパスマスタープラン

アクセス | 地下鉄名城線名古屋大学駅下車すぐ



■ サイノミア

■ ユニバーサルデザイン・ガイドライン

藤本壮介展 未来の未来

Sou Fujimoto: FUTURES OF THE FUTURE

2015年7月25日(土)ー8月9日(日) 愛知淑徳大学長久手キャンパス

開館時間: 12:00ー19:00(日曜日のみ10:00ー19:00) 入場無料 <http://www2.aasa.ac.jp/faculty/toshi/>

会場: 愛知淑徳大学長久手キャンパス8号棟5階プレゼンテーションルーム(〒480-1197愛知県長久手市片平二丁目9)

名古屋市営地下鉄東山線「本郷」駅より名古屋市営バス「猪高緑地」行 終点下車 TEL: 0561-62-4111[代](内線2840/2848)

主催: 愛知淑徳大学 メディアプロデュース学部 都市環境デザイン専修/メディアプロデュース学会

協力: TOTOギャラリー・間、(株)アケボノアートワークス



Supported by
TOTO GALLERY・MA
toto.co.jp/galleryma/

藤本壮介展 未来の未来

Sou Fujimoto: FUTURES OF THE FUTURE

「武蔵野美術大学美術館・図書館」、「Serpentine Gallery Pavilion 2013」など

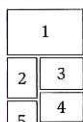
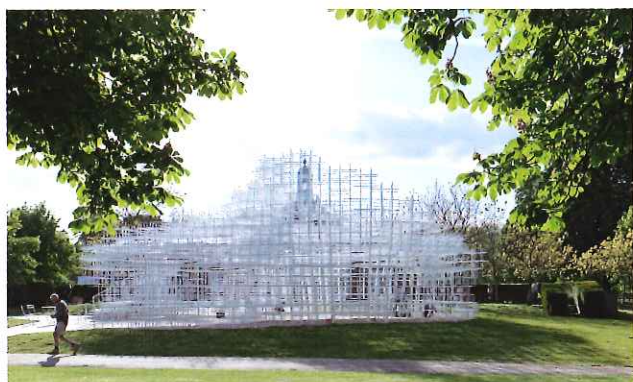
国内のみならず世界にその活動を広げている

建築家・藤本壮介氏による展覧会を開催します。

会場では現在進行中のプロジェクトを含む数多くの模型を通して

氏の創作の過程を紹介するとともに、氏、そして

藤本壮介建築設計事務所の現在とこれからの活動を探ります。



建築をつくるということは、「未来の種」を蒔くことではないでしょうか。僕たちが設計する建築は、敷地の条件やクライアントの要望、地域社会の文化的歴史的な背景などに耳を澄まし、さまざまな要因と対話をする中からインスピレーションを得て現実の場所をつくり出すものです。それは、現実社会の潜在的な可能性に形を与える作業だと言えるかもしれません。そして可能性が顕在化することを未来と呼ぶとするなら、そのきっかけとなる小さな建築的な提案は「未来の種」なのです。

それは、未来を予想することとは違います。また、未来を決めつけることも違います。完成された未来図ではなく、むしろ未来の無数の断片とでも言うべき、可能性と予感の「種」を蒔いていくこと。

大学生時代、ル・コルビュジエやミース・ファン・デル・ローエといった偉大な建築家の作品は、僕に建築の喜びと大きなインスピレーションを与えてくれました。それはやはり未来に向けて蒔かれた無数の種から、小さな可能性が芽吹いた瞬間のひとつであったと思うのです。

この展覧会では、過去の代表作や現在進行中のプロジェクトだけでなく、未来に向けた僕自身の現在進行形の試行錯誤を展示したいと思っています。それは見たことのない奇妙な建築かもしれません。まだ建築になりきれていない、予感の予感のようなものも多く含まれているかもしれません。しかし、それらはどれも、建築のもっとも本質的な問い掛けから始まっています。未来に、僕たちはどんな場所に、どんな社会に、どのように住むのだろうか？ 身体と空間、内部と外部、自然と人工、個と共同体の関係とは？ もっとも原初的な問いこそが、未来へと繋がっていくのです。

未来へと投げかけられた種が、また新しい未来をつくり出す。その思いを込めて、展覧会のタイトルを「未来の未来」としました。これらの開かれた未来の種から、皆さんとともに、さまざまな未来の未来を想像していくことができれば幸いです。

藤本壮介 | Sou Fujimoto: 1971年北海道生まれ、1994年東京大学工学部建築学科卒業、2000年藤本壮介建築設計事務所設立。主な作品に「Serpentine Gallery Pavilion 2013」(イギリス、ロンドン、2013年)、「House NA」(東京都、2011年)、「武蔵野美術大学美術館・図書館」(東京都、2010年)、「House N」(大分県、2008年)。「Liget Budapest House of Hungarian Music」(ハンガリー)国際設計競技一等受賞(2014年)、「Wall Street Journal Architecture Innovator 2014」(2014年)、「モンペリエ国際設計競技最優秀賞」(2014年)、「第13回ベネチア・ビエンナーレ国際建築展日本館」の展示で金獅子賞(2012年)、王立英国建築家協会(RIBA)「インターナショナル・フェローシップ」(2012年)、台湾タワー国際設計競技(台湾)1等(2011年)、ベトン・ハラウォーターフロントセンター国際設計競技(セルビア)1等(2011年)、JIA日本建築大賞(2008年)など受賞多数。



©David Vintiner

1. Serpentine Gallery Pavilion 2013 /イギリス、ロンドン、2013年 ©Iwan Baan
2. Souk Mirage/Particles of Light /計画案 ©Sou Fujimoto Architects
3. 武蔵野美術大学美術館・図書館/日本、東京、2010年 ©Daichi Ano
4. House N /日本、大分、2008年 ©Iwan Baan
5. L'Arbre Blanc /フランス、モンペリエ、進行中 ©SFA+NLA+OXO+RSI
表面「Liget Budapest House of Hungarian Music 国際設計競技」案/ハンガリー、ブタペスト、2015年 ©Sou Fujimoto Architects

藤本壮介講演会「未来の未来」

日時: 2015年8月1日(土) 16:30開場、17:00開演、19:00終演(予定)

会場: 愛知淑徳大学長久手キャンパス7号棟741教室

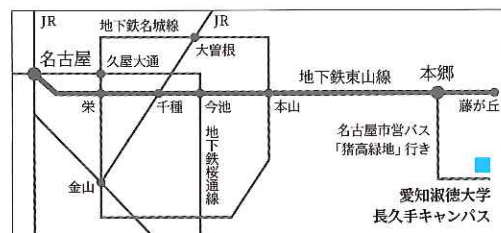
定員: 385人/参加無料 参加方法: 当日会場先着順受付

関連書籍『Sou Fujimoto Architecture Works

1995-2015 藤本壮介建築作品集』

発行: TOTO出版 Tel: 03-3402-7138 <http://www.toto.co.jp/publishing/>

※展覧会場にはブックショップ(築進堂書店)を併設致します。



〒480-1197 愛知県長久手市片平二丁目9

(名古屋営地下鉄東山線「本郷」駅より名古屋営バス「猪高緑地」行終点下車)

TEL: 0561-62-4111 [代] (内線2840/2848) <http://www2.aasa.ac.jp/faculty/toshi/>